

[A類社会コース, A類現代教育実践コース環境教育プログラム, B類社会コース 対象]

地理 B 解答例

令和6年度
一般選抜前期

I

問1 1 営力 2 時間 3 砂浜 4 生物 5 第四紀

問2 A 付近の日本の本州太平洋の海岸域は、年間を通して海水温度が低く、造礁サンゴの生育条件を満たさない。B 付近の海岸域には大河川（アマゾン川）の河口があり、大量の土砂排出と淡水流出による海水の透明度と塩分濃度の低下により、造礁サンゴの生育が妨げられる。C 付近の海岸域は、南アメリカ大陸の西海岸であり、寒流が流れる冷水域にあたり、造礁サンゴの生育温度条件を満たさない。これらの理由からサンゴ礁が発達しないと考えられる。

問3 海岸部にみられるマングローブ林は、高潮・高波などの営力を軽減する防潮林の役割を果たし、海岸災害を防ぎ、人々の暮らしを守る。また潮間帯に生育するマングローブ林は、多くのプランクトンを蓄えるため、魚・カニ・エビなど多種多様な生物の集まる生態系をつくる。その結果、住民にとって豊かな漁場を提供し、水産資源の維持や漁業の振興に役立っている。

問4 気温の上昇によって、海水の熱膨張や高緯度地域における氷河の融解が起こり、海水面が上昇すると、標高の低い島や海岸部（の低地）に位置する土地の多くが水没し、国土が失われる。

問5 波の侵食で平坦になった浅海底が、地殻変動によって隆起したり、海面が低下したりして陸地になると、海面から一段高い丘ができる。波の侵食によりその海側に新たな海食崖をつくる。このように波の侵食と離水の繰り返しにより、海岸線の陸側に階段状になった地形が形成される。このような特徴をもつ地形が海岸段丘である。

問6 D フィヨルド E エスチュアリー F リアス海岸

理由 DとF地域の海岸地形は、背後の陸地に山地が迫り、海岸部の平地（後背地）が狭い。良港にはなるが、内陸地域との交通は不便で、人口も少なく貿易港の立地には向いていない。一方、E地域は湾奥の背後には広い平野があり、後背地に恵まれるため、海も陸も交通が便利で、港湾機能に優れた大きな貿易港に発達しやすい。そこには都市が立地することが多い。

[A類社会コース, A類現代教育実践コース環境教育プログラム, B類社会コース 対象]

地理B 解答例

令和6年度

一般選抜前期

Ⅱ

問1

A シンガポール, B ドイツ, C ノルウェー, D サウジアラビア

問2

ア 水上交通, イ 鉄道交通, ウ 航空交通

問3

F 時間, G 地価, H 倉庫

問4

カ 東京都 キ 神奈川県 ク 宮城県 ケ 京都府 コ 福井県

問5 サ 生活様式, シ 公共, ス 少量多品種, セ 大量, ソ 商圏

問6

(1)

チ ショッピングセンター

ツ アウトレットモール

テ スーパーやホームセンター

(2)

Jは、都心やターミナルに位置し交通アクセスがよいため商圏が広く、購入頻度が低い高級品が扱われる。Kは、郊外に位置し商圏が狭く、Jよりは購入頻度が高い低価格な嗜好品が扱われる。

[A類社会コース, A類現代教育実践コース環境教育プログラム, B類社会コース 対象]

地理B 解答例

令和6年度

一般選抜前期

III

問1 ア 3 イ 100 ウ アパラチア エ (アパラチア)炭田

オ メキシコ カ プレーリー キ グレートプレーンズ

ク 温暖湿潤 ケ 冷帯湿潤 コ ハリケーン

問2 ス

問3 A ト B ツ C タ D テ ※BとCの順序は問わない

問4 ナ c ニ g ヌ f ネ e

問5 3行

富裕層や中間層の郊外移転が起こり、郊外では優良・高級住宅地や大規模なショッピングセンターの開設が進んだ。また情報化の進展に伴い、データ処理や研究開発部門などのオフィス機能が地価の安い郊外に移転する立地分化が生じ、新たな工業団地の建設もみられた。

問6 3行

大都市の中心部、とくにスラムやインナーシティにおける都市再開発が進行し、職住近接型の優良住宅・マンションの建設に伴う若手エリート層の流入など、都心周辺の一部でジェントリフィケーションが起こった。一方、排除された貧困層のホームレス化等の問題も生じた。

問7 X カナダ Z 中国

[A類社会コース, A類現代教育実践コース環境教育プログラム, B類社会コース 対象]

地理B 解答例

令和6年度

一般選抜前期

IV

<出題の意図>

「地理B」を学ぶことは、現代世界の地理を単に暗記することではない。「地理B」において、現代世界を学ぶにあたって、系統地理と地誌という2つの異なる考察方法があることを理解しているかを問う問題である。

<採点のポイント>

- ・系統地理的考察について、事象・項目の取り上げ方、考察方法を具体的かつ的確に説明できているか。
- ・地誌的考察について、事象・項目の取り上げ方、考察方法を具体的かつ的確に説明できているか。
- ・系統地理的考察と地誌的考察の特徴や相違点を明確にしているか。
- ・論理的に説明できているか。